

入学者選抜について

令和6年度(2024年度)

※詳細は滋賀県教育委員会
「令和6年度(2024年度)滋賀県立高等学校入学者選抜要項」によります

特色選抜

- ◆検査日 2024年2月7日(水)
- ◆募集人員 普通科……96名
理数科……20名
- ◆選抜方法 小論文・総合問題：個人調査報告書=7：3

一般選抜

- ◆検査日 2024年3月6日(水)
 - ◆募集人員 普通科……224名
理数科……20名
 - ◆選抜方法 学力検査：個人調査報告書=7：3
志願者の志望に基づき
理数科の入学許可予定者を先に決定します
- ▶※出願は「学校出願」です

主要駅からの所要時間

京阪「膳所本町駅」下車、徒歩で膳所高校までの
おおむねの所要時間

※電車の乗換時間は含まれておりません



- ▶JR 琵琶湖線を利用した場合
JR「石山駅」→京阪「京阪石山駅」→「膳所本町駅」下車
- ▶JR 湖西線を利用した場合
JR「大津駅」→京阪「京阪大津駅」→「膳所本町駅」下車

周辺アクセス

JR琵琶湖線/膳所駅下車……徒歩15分
京阪電鉄石坂線/膳所本町駅下車……徒歩2分



滋賀県立 **膳所高校**
〒520-0815 大津市膳所二丁目11番1号
TEL 077-523-2304 FAX 077-526-1086

<http://www.zeze-h.shiga-ed.jp/> ホームページ

https://www.instagram.com/official_shiga_pref_zeze_high/ 【公式】Instagram

Mother Lake 滋賀県

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

滋賀県は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。
印刷紙は古紙パルプを配合しています



文部科学省 スーパーサイエンスハイスクール(SSH) 指定校
滋賀県立 **膳所高校**



道義

誠実な心で、真理と正義を追求し、人類の未来に貢献しよう

力行

自主・自律を尊び、心身を鍛え、高い理想に向かおう



本校の沿革

- 明治31年 滋賀県第二尋常中学校を設立。
- 明治34年 滋賀県立第二中学校と改称。
- 明治41年 滋賀県立膳所中学校と改称。
- 昭和23年 学制改革により
滋賀県立膳所高等学校を設立。
- 昭和24年 滋賀県立大津高等学校を設立。
- 昭和27年 滋賀県立大津東高等学校を設立。
- 昭和31年 滋賀県立膳所高等学校と改称。
- 平成9年 理数科を開設。
- 平成10年 創立100周年。
- 平成18年 新校舎、武道場、セミナーハウスが完成。
文部科学省よりスーパーサイエンスハイスクールの指定を受ける。
- 平成30年 創立120周年。
- 令和5年 創立125周年。



国内外のリーダーとして、新しい時代を開拓する資質と行動力を育てます

今日、社会・経済・文化などあらゆる分野において国際化が急速に、そして確実に進んでいます。また、科学技術の爆発的な進歩や社会の複雑化などに伴い、これまでの知識や技術のみでは対応できない新たな課題が生じてきています。

これらに対応するため、新たな知識や高度な専門性に加えてグローバルな視点からものを見る力を持ち、国際社会のリーダーとして活躍できる人材が求められています。そのために、広い視点に立って自ら課題を探究し、論理的に物事を捉え、自らの考えを的確に表現し、行動する力がこれからはますます必要となってきています。

膳所高校はこのような中で、国内外のリーダーとして新しい時代を開拓することができる幅広い見識を備え、さらに他人の立場に立って考えられる温かくて優しい心を持った人材の育成を目指しています。

—— 膳所高校スクール・ミッション ——

- ①国内外の第一線で活躍するリーダーを数多く輩出してきた高校として、県内はもとより日本および世界のよりよい未来の創造に貢献できるリーダーを育成する学校
- ②日々の授業や大学等の専門機関と連携した探究的な学びを通して、論理的な思考力等を育成する学校
- ③理数科を有する高校として、高度な理数教育によって世界で活躍できる科学技術人材を育成する学校



action





未来を拓く 創造的な思考力を伸ばす

学問に対する意欲的な姿勢が、自己実現につながる

膳所高校では日々の授業を大切に、確実な学力の定着の上に大学や社会での専門的研究につながる、より高い学力と思考力を培います。学ぶ力・学ぶ意欲を高め、一人ひとりが持っている能力を最大限に伸ばすことを目指しています。

総合的な思考力の育成

確かな学力の育成

確かな学力を身につけるためには、「しっかり聞いて理解する」こと、「しっかり考えて、それを表現したり、活用したりする」こと、さらに「未知の事柄にも意欲的に取り組んで自分のものにしようとする」ことが大切です。膳所高校では、「教科指導」「特別活動」や学校設定教科「探究」など、すべての場面でこれら3つのことがバランスよくできるようにしています。

自ら学び、自ら考える力の育成

自ら学び、自ら考える力を伸ばすため、実験観察、実習などの体験活動や石鹿セミナー、Z(ゼット)プログラムを通じて、興味・関心・学ぶ意欲を引き出し、主体的な学習態度を育てます。

論理的・批判的思考力の育成

これからの社会に対応していくためには、物事の筋道を立てて考え、まとめて表現する力である「論理的思考力」と氾濫する情報の中から正しく有用な情報を吟味する力である「批判的思考力」が必要です。3年間を見通した系統的な小論文指導や輪読会では、生徒間の相互批評の場を設け、切磋琢磨していくことにより、これらの力を伸ばします。

卒業生からのメッセージ



自分らしさを我慢しない 辻野 真実 2020年卒業 京都大学文学部

膳所高校は私にとって、自分らしく生きられる場所です。やってみたいことに一歩踏み出そうとすれば、仲間や先生をはじめ多くの人が支え、応援してくれます。特に仲間とは、共に努力を重ね、互いに尊重し合える関係を作ることができました。新しいことに挑戦する、好きなことに熱中する、など自身で学生生活をデザインできます。レベルの高い授業など恵まれた環境の中で勉学を頑張ろうと思えば、必ず応えてくれる先生方がおられます。SSH指定校ならではの充実した施設・高大連携プログラムは魅力に溢れています。文化・運動問わず様々な種類がある班活動では放課後を共に過ごし絆を深め、同じ目標に向かって切磋琢磨する仲間ができるでしょう。明るく広々とした学校図書館には一人ひとりの学びをサポートしてくれる環境があります。あなたも膳所高校で、やりたいことを我慢しない楽しさに出会ってください。 栗津中学校出身(水泳班)

特徴的な学習プログラム

文部科学省からSSHの指定を受けているため、膳所高校独自の教育課程の開発が可能となっています。

数 学

数学では「SS 数学」という学校設定科目を設けています。例えば、1年生で学ぶ「SS 数学Ⅰ」には「数学Ⅰ」「数学A」の内容に加えて「数学Ⅱ」の一部が含まれるなど、本校に合わせて教科内容を編成し直し、より発展的な学習を可能にしています。

英 語

基礎となる文法・文章構造・語彙などの理解を深めるとともに、読解力や英作文による表現力を育成します。さらに、自分の意見などを述べたり、文章を書いたりすることによって伝える力を伸ばします。1年生で学ぶ「論理・表現Ⅰ」は少人数クラスで実施します。

「探究」「探究S」…総合的な探究の時間+情報

日ごろ興味や関心を持っていることについて、自らが「問い」を立て、それを解決するための研究活動を行います。その中で論理的・批判的な考え方や、情報の適切な扱い方、発表の仕方などを身につけます。他者と議論を重ねて考えを深め、共同で活動する前向きな姿勢を養います。

possibilities

普通科

2年生からの文理分けなどにより、多様な進路希望を実現する力を伸ばします

- 大学等の高等教育機関や社会で十分に力が発揮できるよう、さまざまな情報を総合的に分析し考察する力を育てることを目指して、日常の授業を重視した密度の高い学習指導をしています。
- 2学年から文系・理系の選択制を導入し、一人ひとりの適性や進路希望に応じた学習ができるよう、きめ細かな教育課程を編成しています。

《1学年8クラス(320名)》

1年共通	国語⑤	地歴④	数学⑥	理科④	保健体育③	芸術②	英語⑤	家庭②	探究①	LHR①
2年文系	国語⑥	地歴公民⑥	数学⑥	理科②	保健体育③	芸術②	英語⑥		探究②	LHR①
2年理系	国語⑤	地歴公民④	数学⑥	理科⑦			英語⑤		探究②	LHR①
3年文系	国語⑥	地歴公民⑧	数学④	理科④	保健体育③		英語⑥		探究①	LHR①
3年理系	国語④	地歴③	数学⑥	理科⑨	保健体育③		英語⑥		探究①	LHR①

※LHR=ロングホームルーム



理数科

理数探究、大学での講座や実習などにより、科学的にもものを見る力を伸ばします

- 科学的なものの見方を伸長するとともに、「数理・データサイエンス・AI」の素養を身につけるための講座を実施します。滋賀医科大学医学入門講座、京都大学研究室実習、滋賀大学データサイエンス入門講座などは大学に出向き、AI基礎講座、アート思考力・デザイン思考力育成講座などは講師を本校に招いて実施します。さらに、数学において少人数授業を行います。

- 1年生では探究Sを通して探究活動の基礎を学び、2年生の理数探究では自ら課題を見つけ、先行研究を調査し、仮説を立てて実験や検証を行い、その結果を考察していく一連の課程の中で課題設定能力、課題解決能力を育成します。またその成果をパワーポイントやポスターで発表することを通して、プレゼンテーション・ディスカッション能力を養います。さらに、科学的論述力を身につけるために日本語と英語による論文を作成します。

《1学年1クラス(40名)》

1年共通	国語④	地歴④	数学⑥	理科④	保健体育③	芸術②	英語⑤	家庭②	探究②	LHR①
2年共通	国語⑤	地歴公民④	数学⑥	理科⑦			英語⑤		探究③	LHR①
3年共通	国語④	地歴③	数学⑥	理科⑨			英語⑥		探究①	LHR①

※LHR=ロングホームルーム



卒業生からのメッセージ

理数科の魅力
～理科好き、数学好き集まれ!～
福田 一帆 2019年卒業
神戸大学医学部医学科

私が特に力を入れて取り組んだ1つは課題研究です。私はこの授業でアミメアリの行動についての研究を行いました。高校や大学の先生方の指導を受けながら、実験を計画し、論理的に考え、論文まで作成するという一連の学びは大学でも役立っています。また理数科の理科や数学の授業は発展的でとても興味深いものでした。こうした充実した学びのおかげで、科学の甲子園や日本生物学オリンピックではよい成績を残すことができました。さらに理数科には、滋賀県から理科や数学に興味のある仲間が集まります。勉強を教えあい、興味があることについて語り合い、共に切磋琢磨し合う仲間は、一生の宝物になるはず。さあ、あなたも膳所高校、理数科で学んでみませんか?

船岡中学校出身(化学班)



土曜日の学習プログラム

石鹿(せきろく)セミナー



江戸時代、膳所藩の主城であった「石鹿城」にちなみ命名された、膳所高校の自学自習を支援するセミナーです。土曜日に教室を「自習室」として開放することにより、自ら学び、自ら考える学習態度や習慣の定着を図ることを目的としています。本校を卒業した大学生をサポート

ティーチャーとして配置し、教科面での疑問・質問や学習・学校生活に関わる悩みへ対応するようにしています。

Z(ゼット)プログラム

本校教員によって開講されている特別講座です。生徒のニーズに合わせて、学力の定着を図る内容や、一層の学力伸長を目指す内容、知的興味・関心の充足と発展を主眼に置くものなど、多彩な講座が開講されています。今年度の講座には、「数学基礎」「SS 生物発展的講座(実験実習・講座)」「心理学について一緒に学びませんか?」「数楽講座」「図で解く建築構造力学」などがあり、多くの生徒がいずれかの講座を受講しています。

Super Science High School

SSH事業

(文部科学省平成18年度第1期、平成23年度第2期、平成28年度第3期、令和3年度第4期指定)

①スーパーサイエンスハイスクール (SSH)は、未来を担う科学技術系人材を育てることをねらいとして、理数教育の充実を図る取り組みです。

②学ぶ意義の確認、学習意欲の向上、最先端知識の習得、進路選択、そして大学での学びへの架け橋として理系進学者はもちろん、文系進学者にも論理力向上に大きな効果があります。

充実した高大連携プログラム、科学を体験する探究活動、科学英語プログラムなどがあります。



本校は平成18年度から文部科学省より科学技術・理科・数学教育を重点的に行う学校「スーパーサイエンスハイスクール (SSH)」の指定を受け、将来、国際的に活躍する人材を育成するための取り組みや、大学や研究機関と連携した教育活動を推進しています。令和3年度から引き続き第4期5年間の指定を受けています。また同時に、SSH科学技術人材育成重点校にも再指定され、県内外の高校と連携し、「数理・データサイエンス・AI」の素養を身につけるための新たな教育にも取り組んでいます。

高大連携

京都大学、滋賀医科大学と連携しています

京都大学のキャンパスで、前期3コース各6回、後期4コース各6回実施します。滋賀医科大学では、年間8回実施しています。その他、理数科1年生の滋賀医科大学一日研修、理数科2年生の京都大学一日研究室実習があります。

●京都大学特別授業



生命科学



総合・人間科学



エネルギー科学と社会環境



地球環境学

●滋賀医科大学基礎医学講座



科学英語

科学を英語で学び、表現し、発表し、論議する力を養います

ネイティブスピーカーの講師を招き、科学分野を英語で処理できる能力、プレゼンテーションする能力、ディスカッションする能力を身に着けます。少人数でのオール・イングリッシュによる講座です。



探究活動

日本代表を輩出するなど国際基準の科学教育に取り組みます



課題研究活動 (1・2年生での取り組み)



先端的実験の取り組み (本校生物実験室)



1年探究ポスター発表(3月)



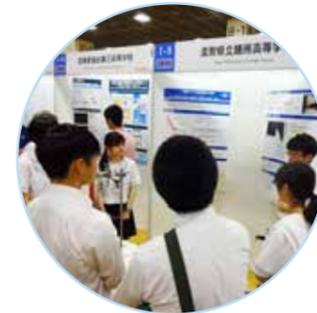
科学の甲子園(3月) (第8回 総合3位 実技競技1位 第11回 化学分野1位)



課題研究発表(2月)



サイエンスキャンプ (京都大学フィールド科学教育研究センター) 瀬戸臨海実験所 7月



SSH生徒研究発表全国大会 (神戸国際展示場 8月)



科学系クラブ (物理地学班・化学班・生物班)

サイエンスプロジェクト

全2年生を対象として、文系理系を問わず希望者を募り、大学等より講師を招いての特別講演、実習等を実施。並行して、少人数によるグループ研究を行います。年間を通して研究テーマの設定から研究の進め方、実験の方法の模索、発表、論文まで生徒主体で進めていきます。



国内研修「宇宙航空研究開発機構(JAXA)」

イギリス研修

3月にイギリス・ケンブリッジで研修を行います。グループ研究活動の成果をまとめて、英語で発表します。



自然保護区での水生生物観察



ケンブリッジ大学、カレッジでの研修

国際科学オリンピック

- ◇平成22・23年度
国際化学オリンピック
日本代表 銀メダル
- ◇平成24年度
国際物理オリンピック
日本代表 銀メダル
- ◇平成28年度
国際化学オリンピック・
国際情報オリンピック
国内最終選考
- ◇平成29年度
国際生物学オリンピック
日本代表 銀メダル
- ◇平成30年度
国際生物学オリンピック
国内最終選考 金賞
- ◇平成31(令和元)年度
国際生物学オリンピック
国内最終選考 銀賞
- ◇令和2年度
国際化学オリンピック
国内最終選考 銅賞
- ◇令和3年度
国際化学オリンピック
国内最終選考 金賞
- ◇令和4年度
日本化学グランプリ大賞
国際天文学オリンピック
国内最終選考 金賞



一人ひとりが主役 一生忘れない、最高に輝く瞬間

夢中になった時間が瑞々しい感性と友情を育む

膳所高校が最も熱くなるのは、学園祭(湖風祭)や修学旅行でのイベント(膳所高校祭)などの自主活動です。夢中になって取り組むことで一生忘れない感動を仲間と共有でき、仲間と共に創造する喜びが、一人ひとりを大きく成長させるのです。その中で、自由の意義と責任の重さを実感することにより、自主自律の精神が育ちます。

学園祭(湖風祭)

湖風祭は「自主自律」の伝統を受け継ぎ、生徒会を中心として主体的な企画・運営が行われ、毎年大きな盛り上がりで感動を生み出します。



修学旅行

2年生では、高校生活最高の思い出となる「修学旅行」を行います。2018年度から台湾で実施し、台湾の歴史と文化に触れる体験、台湾大学でのアクティビティ等を行っており、コロナ禍のため3年間は国内で実施しましたが、2023年度は台湾に行く予定です。また、生徒によって企画・運営される「膳所高校祭」は毎年行われ、大きな盛り上がりを見せています。



在校生からのメッセージ



自分から
川口 亜理可 生徒会長

膳所高校には、自分がしたいことを探す機会があちこちにあり。文武両道・自主自律が校風である本校は、ただ勉強だけやればよいという考えでは全くありません。勉強をきちんとする、部活動も本気でやる、学園祭も思いきり楽しむ、他にも自分の興味関心のままに活動するなど。本当に多くの経験を積むことができます。本校には40を超える数の部活動があり、多くの人が毎日熱心に励んでいます。また、膳所高校の学園祭である「湖風祭」では、全校生徒が優勝を目指して湖風祭を創り上げ、まさに非日常を味わうことができます。スポーツ大会や膳所高校祭などのイベントも大変盛り上がり。さらに本校には自然科学に関する能力に長ける生徒が多く、心強い仲間とともに科学の甲子園や数学オリンピックへ挑戦することができます。京都大学との連携授業、科学英語講座といった好奇心を掻き立てる事業が多いことも本校の特長です。本校には皆さんが挑戦したいと思うことがきっとあります。また、自分がしたいことを見つけることもできるでしょう。ただし、様々な可能性が広がっている膳所高校で、それらを掴むのは皆さん自身です。受け身にならずに、自分から行くこと。挑戦すること。最初は難しくても、何かに挑戦したいと思ったときに膳所高校は最高の環境です。皆さんにはぜひ、この場所で、自分のしたいことを発見してほしいと思っています。
高穂中学校出身(生物班、化学班、文芸班)

特色ある活動

課題研究発表会・基調講演

2023年2月17日に「科学から私たちはどんな気づきを得るのか」と題して総合地球環境学研究所長 前・京都大学総長 山極壽一先生に講演していただきました。



人権教育

各学期に1回、各クラスの人権委員が中心となって、「人権学習に関するロングホームルーム」を実施しています。「身のまわりにある不合理や問題点に“気づき”、自分のこととして考える」ことを核として、3年間を通した人権学習を計画的に進めています。全ての人々が尊重され、共に生きる喜びを実感できる社会を実現するためにはどうすればいいかを考え、行動できる力の育成を目指しています。

合唱コンクール

1年生の12月、生涯学習センターを会場に、学年行事として合唱コンクールを行っています。コンクールに向けて、各クラスで熱のこもった練習が行われ、本番では大変盛り上がる大きな行事となっています。



スポーツ大会

3月には、クラス対抗のスポーツ大会が生徒会の企画・運営で行われます。1年間を共に過ごした仲間とスポーツを通して団結し、さらに絆を深めることができます。



卒業生からのメッセージ



湖風祭の思い出
吉田 大輝 2020年卒業
大阪大学理学部物理学科

湖風祭は高校生活の中で最も盛り上がる行事です。運営は生徒が中心となり、2ヶ月ほどの準備期間で学校全体が一丸となって作り上げていきます。全学年を縦割りにブロックが編成され、私はそのリーダーであるブロック長を経験しました。後輩の取り組みを目にする中で、全員で一つのものを作り上げる素晴らしさ、また協力し合って準備に取り組むことで日に日にブロックの団結力が高まっていく、これこそが湖風祭の魅力だと強く感じました。連日夜遅くまでの会議など大変なこともありましたが、生徒全員が楽しんでいる様子を見て、ブロック長をやった良かったと心から思いました。また毎年オリジナルの企画も行われ、私たちの代では景品を懸けた全員参加のクイズ大会でとても盛り上がりました。ぜひ膳所高校に入学し、湖風祭を仲間と作り上げて、思いっきり楽しんでください! 甲西中学校卒業(ラグビー班)

入学式
始業式
新入生オリエンテーション
校外学習
京都大学特別授業前期(4月~9月)
SSH科学英語講座前期(4月~6月)
滋賀医科大学基礎医学講座
(4月~11月)

中間考査
進路説明会

春季高校総体 春季高校文化祭
校内実力考査
人権学習統一LHR
期末考査

学園祭(湖風祭)
終業式
夏期補講

全国高校総体
全国高校総体文化祭
夏期補講
校内実力考査

始業式
進路講演会
京都大学特別授業後期(9月~1月)

芸術鑑賞
大学入学共通テスト出願
中間考査
秋季高校総体 秋季高校文化祭

校内実力考査
SSH科学英語講座後期(11月~1月)
人権学習統一LHR
期末考査

修学旅行
1年生合唱コンクール
終業式

始業式
大学入学共通テスト
人権学習統一LHR

校内実力考査
高校入試(特色選抜)
SSH生徒課題研究発表会
国立大学前期入学試験

卒業式
学年末考査
高校入試(一般選抜)
国立大学後期入学試験
サイエンスプロジェクトイギリス研修
スポーツ大会
終業式

共に笑い、汗を流し 生涯の絆を深める

仲間と共に喜び、感動と達成感を分かちあう

班活動紹介

- 総務部**
 - 総務
- 報道部**
 - 放送 ● 新聞
- 体育部**
 - 空手道 ● 剣道 ● サッカー ● 山岳
 - 柔道 ● 水泳 ● ソフトテニス
 - 卓球 ● テニス ● 馬術
 - バasketボール ● バドミントン
 - バレーボール ● ボート ● 野球
 - ヨット ● ラグビー ● 陸上競技
 - チアリーディング
- 文化部**
 - 英語 ● 演劇 ● 音楽 ● 化学
 - 家庭 ● かるた ● ギター ● 写真
 - 書道 ● 吹奏楽 ● 生物 ● 美術
 - 物理地学 ● 文芸 ● 弁論



ラグビー班

高い目標を掲げ、力の限りを尽くした経験。切磋琢磨し、励ましあった友や先輩後輩との関わりから、生きていく上で大切なことを学ぶことができます。膳所高校では、伝統的に「文武両道」を目指し多くの生徒が「班」と呼ばれる部活動に加入し、それぞれの技と心を磨き全国大会出場など数々の実績をあげています。



チアリーディング班



吹奏楽班



野球班

2018年春 第90回記念選抜高等学校野球大会 出場(21世紀枠)

目標は全国へ、そして世界へ！

— 過去4年間(令和2年度～令和5年度)のおもな実績 —

世界大会

ヨット(ユース世界選手権・ユースセーリングワールドチャンピオンシップ)

全国高等学校総合文化祭出場

音楽(合唱)・物理地学・化学・かるた・書道
写真・弁論・放送・美術

全国高等学校総合体育大会出場

空手道・陸上競技・ボート・ヨット・山岳・バドミントン・テニス

その他の全国大会

ボート(国体・全国高校選抜)・ヨット(国体)・陸上競技(U-18室内競技会)・馬術(全日本高校馬術競技大会)・空手道(全日本空手道選手権大会)・卓球(全国選抜大会)・物理地学(日本学生科学賞)・放送(NHK杯全国高校放送コンテスト)・弁論(全国中学高校大会)・かるた(全国高等学校小倉百人一首かるた選手権大会)・書道(近江神宮全国献書大会・安芸全国書展高校生大会)・合唱(声楽アンサンブルコンテスト全国大会)

近畿大会・関西大会

空手道・山岳・水泳・卓球・ソフトテニス・テニス・バドミントン・ヨット・剣道・陸上競技・ラグビー・体操・馬術・ボート・バスケットボール・放送・吹奏楽・美術・物理地学・化学・生物・家庭(華道)・かるた・書道・音楽(合唱)・英語・写真・弁論



ヨット班



バスケットボール班



テニス班



水泳班



卓球班



剣道班



ボート班



バドミントン班

かるた班



音楽班(合唱)



書道班



空手道班

膳所高校で夢に向かって！

膳所高校での3年間は勉強に部活動に一生懸命励み、自分の人生の中でとても充実した日々であったと思います。今、明確な目標を持っているみなさんは、ぜひその夢に向かい自分が出来ることは何かを改めて整理し、地道な努力を続けてください。夢に向かって諦めずに一生懸命取り組み、やり続けたんだという自信は、きっとその後のみなさんの人生の中で大きな財産になるはずです。また、もしかしたら、まだみなさんの中に自分が本当に好きなことや夢中になれるものは何なのかに気付いていない、決めきれない人も多いかもかもしれません。いろいろなことにチャレンジして、両親や先生、友人にたくさん相談してください。ぜひ、心の底から夢になれるものを見つけてください。ここ膳所高校は、夢に向かうための近道であり、心の底から夢中になれるものを探せる最高の環境があります。適切なアドバイスと惜しみないサポートをして下さる先生方もいます。励まし合い、競い合い、刺激しあえる仲間がいます。みなさんも充実した高校生活を膳所高校で送り、勉強、部活動、恋愛と…頑張ってください！



©KAWASAKI FRONTALE

矢島 卓郎

サッカーJリーグ
川崎フロンターレ
U-15等々カコーチ

●所属チーム経歴

ラーゴFC(滋賀県) [志賀町立小野小学校(滋賀県)] — 志賀中学校(滋賀県) — 膳所高校(滋賀県) — 早稲田大学(東京都) — 清水エスパルス — 川崎フロンターレ — 横浜F・マリノス — 京都サンガF.C.

※2004年・2005年 川崎フロンターレ JFA・Jリーグ特別指定選手

未来の膳所高校生たちへ

膳所高校には、1人ひとりが自分のしたい事に情熱を傾け、全力を注ぐことのできる環境があります。班活動に没頭し目標に向かって仲間と切磋琢磨する人、自分の興味ある分野をとことん突き詰めて心行くまで好奇心を満たす人。あらゆる人が集まり、互いに刺激を与え合うのが膳所高校です。毎日の授業をこなしながら、自分の時間に熱中する膳所高校生たちのパワーは、それゆえ計り知れません。私がそれを特に強烈に感じたのは、膳所高校の伝統行事「湖風祭」でした。文化祭・体育祭ともに、生徒たちが互いに知恵を絞り、協力し合いながらひたすら「最高」のものを目指す。そこから生まれる強く固い絆は、唯一無二のものとしてその後もずっと生き続けます。そして湖風祭で仲間と共有した感動は、心の中にずっと鮮明に残るのです。皆さんには、勉強も班活動も、あらゆることに「欲張り」にチャレンジして欲しいと思います。そしてぜひ膳所高校での3年間で充実した最高のものにして下さい。



©Kei Uesugi

久末 航

ピアニスト
フライブルク音楽大学
学士課程 修了
ベルリン芸術大学
修士課程 修了
ベルリン在住

●受賞歴

ミュンヘン国際音楽コンクールピアノ部門第3位
リヨン国際ピアノコンクール優勝

ties of friendship

卒業生からのメッセージ



膳所高校の文武両道
米田 航大 2018年卒業
滋賀医科大学医学部医学科

おそらく多くの方が膳所高校に対して持っているであろう「膳所高校生はただひたすら勉強している」というイメージは私も入学前から抱いていました。ところがいざ入学してみると全く予想と違う生活が待っていました。ほとんどの人が何らかの部活動に入って毎日練習に明け暮れ、学園祭の時期は全員が一丸となって準備のために走り回り、みんなで笑い、はしゃぎ、絆を深めあう日々。特に私が力を入れていたのは部活動でした。所属していた陸上部は全国大会出場者を輩出する強豪だったので、チームの雰囲気も真剣そのものでした。楽しさだけでなくそういった緊張感の中で毎日過酷な練習を仲間と乗り切ったのはかけがえのない思い出です。ここまでは勉強以外の側面ばかり書きましたが、もちろん勉強のための環境としても膳所高校は本当に良い高校です。毎日少しずつ勉強を重ねる人、テスト前に怒涛の追い込みをする人など様々ですが、受験が近づいた時期の学年の雰囲気はすごいです。進学を考える全員が第一志望を本気で勝ち取るという決意をし、友人・先生方と協力しながら過ごしていったのが印象に残っています。勉強も部活動も全力で打ち込む高校生活を膳所高校で送って本当に良かったと思います。

粟津中学校出身(陸上競技班)

do your best !



高い志を掲げ 広い視野から生き方を考える

適性・志望に応じ、一人ひとりの力を最大限に伸ばす

自分の進路を考えることは、自分の生き方を考えることです。

膳所高校では、一人ひとりの生徒が自分自身を知り、

興味・関心・適性をふまえ、将来の職業選択を含めた生き方が展望でき、

進路希望が達成できるよう進路学習プログラムを組み、きめ細かく支援します。

「入れる大学」ではなく、「入りたい大学」への進学を実現できるようにします。

for your future



進路指導プログラム

1年次から自分の興味・関心・適性を知り、将来の職業を含めた生き方を考える進路指導をしています。職業研究・学問研究・学部学科研究などとともに、毎年、各界でご活躍の方々に来校していただき、お話をうかがっています。

東京方面大学見学会

平成20年から毎年、東京大学の見学会を実施しています。東京医科歯科大学、早稲田大学での模擬講義も行き、毎年30~50人が参加しています。宿舎では本校OB・OGの東京大学、一橋大学、早稲田大学などの現役学生や、東京で活躍している社会人の先輩方との懇談会を開き、入試、学問、職業など広い視点で進路意識を高めるよい機会となっています。

校内実力考査

対象：2・3年生

毎年、2・3年生を対象に実施します。問題作成から採点、成績処理、データ分析まですべて本校教員が行っています。長年にわたって蓄積されたデータの信頼性は高く、本校の進路指導の重要な指標となっています。

夏期補講

対象：3年生

夏季休業中、3年生の希望者を対象に、それぞれの志望に応じた進学補講を行います。毎年多くの生徒が受講し、冷房のきいた快適な環境の中で目標に向かって勉強に励んでいます。

充実した情報提供ときめ細かな個別相談

各種の進路説明会

各学年に応じて学校が独自に作成している「進路のしおり」「進学のでびき」等による進路情報の提供や、学習の心構え、学習の仕方などについて講話を行っています。卒業生が自分の高校生活や進路選択の体験を後輩に語る会も行います。

個別面談、三者面談

各学年とも、学期ごとに随時、担任との個別面談を行っています。また、3年生の1学期末と2学期末に保護者を交えた三者面談を行い、校内実力考査の結果等を綿密に分析した資料を基に、進学等についてのアドバイスをします。

現在第一線で活躍している卒業生から 膳所高校をめざす皆さんへのメッセージです

社会に通用する「文武両道」の生活を。

膳所高校は伝統的に「文武両道」を大事にしており、今も脈々と継承されているのではないかと思います。文字通り学芸と武道両方に勤しむという事ですが、これからの社会は、個人の能力がより問われる、評価される時代になります。常に自己啓発することにより、個人の価値を上げておかないと認められない社会になります。ただ一方で私が必要だと思うのは、日本人がずっと大事にしてきた「義理と人情」なのかもしれません。ある意味での「人と人とのコミュニケーション」ですね。(通信会社に勤めているので余計に思うのですが)大変自由な校風でありながら、学芸とともに武道で培われる礼を修め、技を磨き、身体を鍛え、心胆を錬るということを学べる環境だったと記憶しています。これらを通じて豊かな創造力、組織での活動の素晴らしさを学ぶことができるのではないかと思います。私は、高校時代そんな大層な事を学べたわけではありませんが、今になって思うと、自由な校風と文武両道を基本にする素晴らしい環境だったのだと思います。是非皆さん、この環境で素晴らしい学生生活を送られてください。



高橋 誠

1980年卒業
KDDI株式会社
代表取締役社長CEO

私の進学動機は単純で、勉強と班活動(部活)の両面で憧れを持ったのが膳所高校でした。小学校2年から始めた野球を続けるなら、あの真っ白なユニフォームで思いっきりプレーをしたいとの思いも根柢にありました。膳所高校の校訓に「力行」との言葉がありますが、この言葉は私の膳所高校のイメージそのものです。この言葉の意味は、「自主・自律を尊び、心身を鍛え、高い理想に向かおう」とすることです。人に言われて動くのではなく、自分で考え勉強においても班活動においても目標に向かうことが出来るのが膳所高校であったと思います。



水口 創太

2018年卒業
京都大学医学部 人間健康科学科卒
福岡ソフトバンクホークス

私の高校時代は、勉強より野球班での活動が生活の中心にありました。毎日、練習に明け暮れ、テスト前には勉強に集中することの繰り返しでした。3年の夏の大会まで班活動に集中し、その後は、受験勉強に集中する生活となりましたが、自分で考え選択した3年間に悔いはなく、充実した高校生活を送ることが出来たと思っています。力が足りず、一浪の上進学しましたが、粘り強く目標に向かう「継続力」を高校の3年間で身に付けることが出来ました。この力は、大学生生活の中でも活かせました。これからの人生においても「力行」と「継続力」を高校時代に培った力として活かしていきたいと思っています。高校の3年間をどこで過ごしたいかを考え、決めた目標に向かって進んでください。

messages from graduates

大学別合格状況 ※令和5年4月

国立大学	()内は、現役の合格者数		
大学名	令和3年度	令和4年度	令和5年度
北海道大	6(2)	6(5)	6(1)
東北大	3(1)	1(0)	2(1)
東京大	2(2)	2(2)	3(1)
岐阜大	3(2)	4(2)	5(2)
名古屋大	6(3)	12(10)	5(5)
滋賀大	10(10)	10(7)	9(7)
滋賀医大	20(17)	13(11)	19(13)
京都大	47(25)	41(23)	46(28)
京都教育大	1(1)	4(4)	5(5)
京都工織大	25(14)	22(15)	13(10)
大阪大	51(35)	46(31)	55(38)
大阪教育大	1(1)	0(0)	0(0)
神戸大	29(20)	36(26)	29(20)
奈良女子大	4(2)	3(3)	3(3)
岡山大	6(3)	4(4)	2(2)
広島大	8(8)	6(4)	5(4)
九州大	4(4)	5(5)	5(4)
他の国立大	48(23)	45(19)	46(23)
国立大学計	271(171)	258(169)	253(165)

公立大学			
大学名	令和3年度	令和4年度	令和5年度
滋賀県立大	8(6)	5(5)	4(1)
京都府立大	11(7)	5(4)	5(3)
京都府医大	1(1)	5(4)	3(2)
大阪公立大*	28(13)	29(17)	28(14)
他の公立大	11(4)	12(4)	7(5)
公立大学計	59(31)	56(34)	47(28)

*大阪公立大…令和3年度は大阪市立大と大阪府立大の計

私立大学			
大学名	令和3年度	令和4年度	令和5年度
慶應義塾大	9(4)	8(4)	6(1)
早稲田大	14(3)	7(2)	12(6)
同志社大	172(72)	202(90)	255(151)
立命館大	364(189)	503(295)	408(242)
関西大	36(20)	48(19)	41(30)
関西学院大	19(8)	37(18)	19(10)
他の私立大	447(230)	546(281)	372(209)
私立大学計	1061(526)	1351(709)	1113(649)

国立大学医学部医学科			
大学名	令和3年度	令和4年度	令和5年度
福井大	2(0)	1(0)	1(0)
三重大	1(1)	0(0)	0(0)
滋賀医大	15(12)	10(8)	16(10)
京都大	0(0)	0(0)	1(1)
大阪大	0(0)	0(0)	1(1)
神戸大	0(0)	1(0)	1(1)
九州大	0(0)	1(1)	1(1)
京都府立医大	1(1)	3(2)	2(1)
他の国立医学部	5(0)	4(3)	6(1)
国立大学医学部計	24(14)	20(14)	29(16)

学びを支え、夢を育む 快適なキャンパス

人と環境に配慮した校舎と設備が
高校生活を快適に彩る



①中庭

心ゆくまで学び、語らい、ともに汗を流し、憩う…。多感な3年間を健やかに育み、夢と可能性の翼を広げ、存分に青春を謳歌できる教育環境を整えています。ユニバーサルデザインを重視した校舎には、ソーラーパネルが設置され、晴れた日には教室のLED照明約500本を点灯する電力を供給しています。また自然の通風・採光を配慮し、トイレなどの給水用に雨水循環システムを採用するなど、人にも環境にも優しい工夫が施されています。



メンデルのブドウの木
遺伝学の祖メンデル(Gregor Johann Mendel)がブルノの修道院で収集し研究していたブドウの木のクローン個体。ブドウの品種改良をするためエンドウで行った「雑種植物の研究」が遺伝学のスタートとなりました。平成19年、東京大学大学院理学系研究科附属植物園よりブドウの苗木を供与され、10月20日新校舎竣工式で記念植樹が行われました。なお、「雑種植物の研究」論文の写真を国立遺伝学研究所より提供され生物室展示スペースに収納しています。



②セミナーハウス「遵桜館」
研修室、宿泊室、厨房などが設けられ、班活動の合宿やクラス活動に利用できます。



③生徒ホール [2F・3F]
生徒と教師、生徒同士がふれあえる開放感あふれたコミュニケーションスペースです。



④プール [体育棟屋上]
体育棟の屋上にあるプールは、水球競技も実施可能な深さにすることができます。



⑤武道場 [体育棟]
体育の授業で使われるとともに、放課後には柔道・剣道・空手道の各班が活動しています。



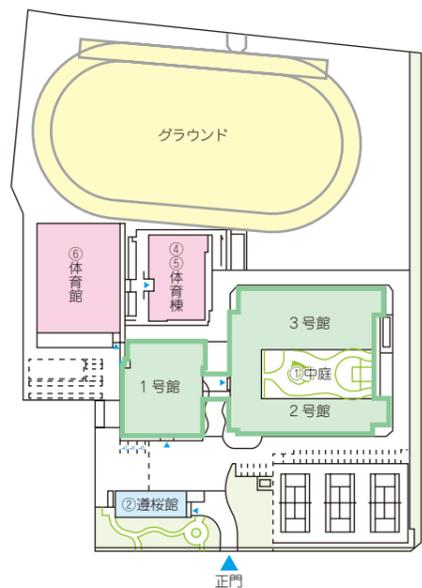
⑥体育館
バレーコートが4面とれる、フロア面積が県下の高校最大級の広々とした体育館です。



第2グラウンド
体育の授業のほか、野球・サッカー・テニスなどの班が活動しています。



トレーニングハウス
1階は野球の雨天練習場、2階にはトレーニングルームやミーティングルームがあります。



⑦視聴覚室 [4F]
大スクリーンやプロジェクターが設置され、あらゆるメディアに対応したAV機器が完備。課題研究発表のプレゼンテーションや講演会等に活用されています。



⑧CAI教室 [2F]
学習用のコンピュータが設置してあります。全生徒にIDとパスワードを割り当てており、プログラミングの演習などで使用します。



⑨図書館 [3F]
蔵書数は県下の高校最多の約50,000冊。読書や知的探索をサポートするとともに、自習室としても使えます。小論文に役立つ資料・書籍や過去の大学入試問題も揃っています。「滋賀県立高校図書館横断検索システム」を利用して滋賀県内の県立高校の図書を借りることができます。

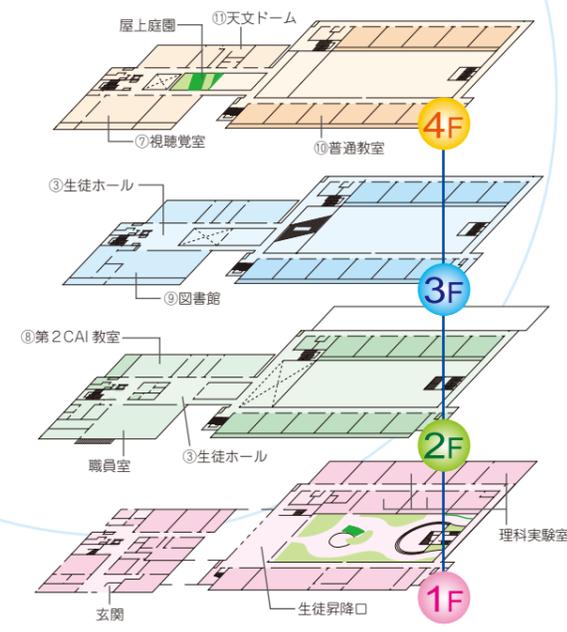
▼旧制膳所中学校時代からの貴重な和書もあります。



⑩天文ドーム [1号館屋上] (西村製作所)
直径4.5mの電動式ドームに、コンピュータ制御の口径25cm屈折望遠鏡を設置。天体観望会が定期的に開かれます。



⑩普通教室 [2F~4F]
通風・採光に配慮し、黒板の字が見やすいライトや換気装置を備えるなど、安心して健康的な設計になっています。2013年6月より、各教室にエアコンも設置されています。憩いの場となるベランダや、新JIS規格の大きな机、ダイヤル錠付きの個人ロッカーなど、毎日を快適に過ごせるよう工夫が凝らされています。2018年度より各教室にプロジェクターと教材提示装置が設置され、ICTを活用した授業展開も行われています。



dream